佐渡棚田協議会 会報誌 佐渡棚田 vol.4

発行: 佐渡棚田協議会運営事務局(佐渡市農林水産課)
〒952-1292 新潟県佐渡市千種232番地
TEL: 0259-63-5117 (受付時間 土日祝日除く8:30~17:30)
FAX: 0259-63-5127　URL: http://sadotanada.com
発刊日：平成28年3月1日

いよいよ今年の7月14・15日に開催。テーマは「棚田には夢がある！」

7月14・15日に佐渡で開催される「第22回全国棚田(千枚田)サミット」までいよいよ4ヶ月あまりと迫ってきました。

佐渡での棚田サミットの目玉は全国の棚田地域で活躍する地域おこし協力隊や、若手の自治体職員・農家などの関係者を集めて「こんな棚田だったらいい」というような棚田の夢を語り合う「U‐30棚田サミット（アンダーサーティー棚田サミット）」や、棚田の米を中心に地産地消をテーマにした郷土色豊かな料理を提供する14日の全体交流会やこれまでの1泊2日型のサミットに追加して、参加者の皆様に少しでも長く佐渡に滞在してもらい佐渡の多くの魅力ある伝統や文化等を知っていただくため、オプションプログラムとして計画している15日閉会式終了後のエクスカーション、16日の体験交流プログラムとなっています。

参加者の皆様に佐渡を思う存分満喫してもらえるような棚田サミットにしたいと思いますので多数の皆様のお越しをお待ちしています。

なお、参加者の募集は4月中旬頃より開始する予定です。準備が出来次第、「佐渡棚田協議会のホームページ等」にも情報を掲載しますのでよろしくお願いします。

佐賀県玄海町「第21回全国棚田(千枚田)サミット」参加報告記

佐渡棚田協議会会長　大石 惣一郎

昨年10月23・24日に、佐賀玄海町で開催された全国棚田サミットに、次年度開催地として参加しました。本年7月14・15日に、佐渡で開催される「第22回全国棚田サミット」の広報と、佐渡開催に向けての研修が目的で、甲斐市長を団長に関係機関のご協力を得て、約30名の参加をいただき、有意義で収穫の多い視察研修に成りました。

玄海町は、玄界灘に面した小さな町ですが、原発の恩恵か、公共施設は整い活気を感じる町でした。一番感動したことは、町を散策した時に出会ったお母さん方が、皆さん明るくお元気な事と、皆さんが棚田サミットのお客さんだと解ると、暖かなお言葉を掛けてくださったことです。

最近良く言われる「おもてなし」ですが、一番の「おもてなし」は、この暖かな声掛けでは無いでしょうか。

佐渡サミットでも、島民皆さんが棚田サミットの開催者だと思い、島外からおいでの参加者に、暖かなお声掛けをして頂きたいと思います。そしてそれを土産にお持ち帰りいただきたいと思います。是非ご協力下さい。

全国棚田サミットin佐渡 プレイベントを開催!!

佐渡棚田フォトコンテスト結果発表！

「未来に残したい佐渡の棚田」をテーマに募集をしておりました、佐渡棚田フォトコンテストですが、島内の棚田保全関係者の投票により受賞作品を決定し、授賞式を行いました！たくさんの作品のご応募ありがとうございました！

【最優秀賞】（上部棚田写真）　渡辺 昭子 様
「棚田を守る」

【優秀賞】
「棚田シルエット」　中野 金吾 様
「泥んこバレー応援隊」　引野 晃 様
「朝陽に脈打つ」　川口 昌紀 様

【入選】
「棚田の夜明け」　金子 大一 様
「親子」　渡辺 治 様
「うねる黄金道」　伊藤 善行 様
「車田植」　渡辺 トシエ 様
「守る～小倉千枚田」　大澤 正行 様

生物多様性 佐渡戦略推進フォーラム

佐渡市地域おこし協力隊 水津地区担当　岩﨑 貴大

僕からは棚田地域でどんなことを活動しているか、また、そこに住んで感じていることなどを発表させて頂きました。

生物多様性の中で、私達は生かされています。そしてそれは生活している中で、見落としがちな部分でもあります。任期中、そして任期後も地域に散りばめられている宝物のような一つ一つの素材を大事にし、みなさんに広く知って頂けるような、気付いて頂けるような活動をしていけたらと思います。

外から見た佐渡棚田

小豆島の棚田を訪ねた時「一番条件がよい田んぼはどれだと思う？」と聞かれた。答えは、山の湧水を最初に使える一番上の田んぼだった。佐渡のとある集落では逆だった。山の冷たい水では、米が育ちにくい。上流に江合田（えごだ）という共有田を作り、皆でもち米を植えたという。
棚田には風土に根ざした個性がある。だから棚田は面白い。

新潟大学朱鷺・自然再生学研究センター　准教授　豊田 光世

GIAHS

棚田地域に関する農村文化「月布施 堂押し」

毎年1月3日に、月布施集落の毘沙門堂にて行われる奇祭。1700年代から続く行事（享保末年から元文ころまでに成立）であり、25歳と42歳の厄男にあたった者を、ふんどし姿の男衆が担ぎ上げ、堂内を押し回り、振り回すことで厄を祓います。担ぎ終えた最後に「しゃーんしゃーんとせ、おっしゃりさんのしゃーんとせ」と唱える。このおっしゃりさんとは、月布施集落で昔から採れ大事にされている、お米のような形をした白っぽい石のこと（石自体はセキエイ）を指します。大昔、弘法大師さんが月布施集落を訪れた際に、白いお米のようなものを撒いた物が、このおっしゃりさんに変わった、という言い伝えがあります。

世界農業遺産（GIAHS）を知る
岩首棚田里山散策

世界農業遺産に象徴される岩首地区の棚田周辺を地元ガイドが、この地域に関する歴史や棚田の管理、作業などについてご案内します！

【詳細・お申込みはこちら】
佐渡観光協会（http://www.visitsado.com）
エンジョイプラン「岩首」棚田里山散策

レポート

エコプロダクツ2015に参加して

片野尾地区の棚田米の生産者として参加させて頂きました。消費者の声が直接聞けることと、そして繋がりが出来るのが、こういったイベントの良さだと思います。佐渡棚田協議会としては、棚田米の試食販売、棚田地域の紹介から、全国棚田（千枚田）サミット佐渡開催のPRを中心に行いました。イベントに参加して感じたことなどは、佐渡棚田協議会、そして地域に還元して、また次のお米づくりに繋げていきたいと思います。

片野尾とき舞株式会社
代表取締役社長　小田 誠

(C)エコプロダクツ2015

佐渡棚田協議会に参加しよう！

佐渡棚田サポーターになる！

佐渡棚田協議会では、佐渡の棚田の保全を一緒に考え、活動していく佐渡棚田サポーターを募集しています。佐渡の棚田保全にご興味のある方、一緒に保全活動をしていただける方など大歓迎です！！

【会員特典】
棚田米 2kg をプレゼント、会報誌（年２回）やイベント案内のお届けのほか、佐渡棚田協議会が主催するイベントへ優先的にご参加いただけます。

【年会費】
個人会員 3,000 円
家族会員 5,000 円 ／ 法人会員 5,000 円

佐渡棚田協議会会員になる！

佐渡は、中山間地域の棚田等の景観や伝統文化、農法が認められ、平成23年に「世界農業遺産（GIAHS：ジアス）」へ登録されました。このかけがえのない財産を次世代へ継承するため、翌平成24年に佐渡棚田協議会(通称「棚協」）が設立され、佐渡の棚田地域が気持ちを一つにしながら生産活動を行い、棚田保全に努める取り組みが始まりました。

佐渡の棚田保全活動や発信活動、地域間の連携交流活動など、協議会会員として相互に協力し活動いただける個人・団体会員様を随時募集しております。

【年会費】
団体会員 3,000円 ／ 個人会員 1,000円
賛助会員 1口 1,000円

サポーター・協議会員に関する、お申込み・お問合わせは
運営事務局へ（佐渡市農林水産課）
TEL 0259-63-5117 ／ WEB サイト http://sadotanada.com

※年会費、会員特典等変更する場合があります。詳しくは事務局へご確認ください。

佐渡地域おこし協力隊棚田班3名 卒業の言葉

主に北片辺棚田の情報発信や棚田米販促、どろんこバレーの企画などに携わらせて頂きました。都会から田舎へ来たので、活動を通じて棚田や地域の暮らしについてたくさん勉強になりました。今後も違う形でサポートしていきたいです。

外海府（北片辺）地区担当　坂下 暢子

農作業とか、田んぼとか、ずっと無縁の生活を過ごしてきたけれど、生まれてから今まで私の体に力を与え続けてくれたのはお米をはじめとする食べ物たちなんだ。そして、心が落ち着く風景は、そうな食べ物が育つ場であり、誰かが誰かに受け継いだ思いのある空間なんだ。そんなことを、ずっとかんがえていた3年間。

岩首地区担当　新田 聡子

佐渡市地域おこし協力隊として、協議会に関わることで多くのことを経験することが出来ました。また、隊員発案のどろんこバレーなどのイベントでは、地域の皆さんの協力なしでは出来ないものがありました。ありがとうございました。

小倉地区担当　渡邉 琢磨

左から順に、渡邉・新田・坂下

事務局便り

全国棚田（千枚田）サミット in 佐渡の開催まで半年を切りました！佐渡ならではの体験で皆様に楽しんでもらえるよう、着実に準備を進めていますので、ぜひご参加ください！サミットの情報については HP で随時紹介していきます。（K）

次号のお知らせ（予定）

7月に開催される「全国棚田（千枚田）サミット in 佐渡」のレポートを中心に、棚田に関する話題をお届けする予定です！次号もお楽しみに。

棚田情報をSNSでチェック!

YOUTUBE チャンネル
FACEBOOK ページ

佐渡の棚田米・オリジナル棚田グッズを販売しています！

平成27年産棚田米や佐渡オリジナル棚田Tシャツ＆ポロシャツを通販サイトにて好評販売中です！！

◆お問い合わせはこちら
TEL 0259-63-5117（佐渡棚田協議会運営事務局）

◆通販サイトはこちら
http://shop.sadotanada.com